

平成16年7月16日

記者発表資料

件名：宮崎の5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト 2004」

～選択と集中、無駄なくスピーディーにサービス提供～

①【5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト」について】

～選択と集中、無駄なくスピーディーにサービス提供～

◆5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト 2003」の達成状況

- ・昨年公表した目標の達成度を評価
- ・各事業の進ちょく状況、事業の効果を詳しく報告

◆5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト 2004」

- ・投資効果の高い道路事業の集中的・重点的な整備
- ・目標達成に向けプロジェクト管理を強化
- ・今後5年以内で25.5kmの道路を供用目標

②【整備局事業の進ちょく状況等について】

～ホームページで用地取得状況などをお知らせ～

【問い合わせ先】

国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所調査第二課長

管理第二課長

交通対策課長

TEL 0985-24-8221

かい かい ひ ろ み
甲斐 浩 己
ときかわ 三 ち お
やまざき 千 ち 昭
山崎 千 昭

国土交通省九州地方整備局

延岡河川国道事務所調査第二課長

道路管理課長

TEL 0982-31-1155

なかがわ え い い ち
中川 英 一
さめしま ち あ き
鮫島 千 秋

「ちやく²プロジェクト2003」達成状況一覧（宮崎県）（1／2）

H16. 7. 16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成15～19年度の供用目標		事業効果	平成15年度の執行目標	担当事務所
平成15年度の目標の達成状況（総括）			平成15年度の執行目標の達成状況（個別）				
改築事業							
国道10号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 ～延岡市	20.6km	H17年度 延岡JCT～延岡南IC	7.8km 2/4車線供用	・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク形成による宮崎県北地域の活性化支援	用地取得完了(H17供用区間) 三輪トンネル、五ヶ瀬橋(陸上部)工事完成 寺畑谷第一トンネル、小野橋上部工事着手	延岡河川国道 宮-1
○目標達成			○目標通り三輪トンネル・五ヶ瀬橋(陸上部)工事完成、寺畑谷第一トンネル・小野橋上部工事着手 ○目標通り用地取得完了				
国道10号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町 ～日向市	12.8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連)	0.3km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・新生町交差点の渋滞解消	用地取得完了(H17供用区間) 塩見橋下部工事概成 (橋台1基を除き)	延岡河川国道 宮-2
○目標達成			○目標通り塩見橋下部工事概成(橋台1基を除き) ○目標通り用地取得完了				
国道10号 花見改良	東諸県郡高岡町	2.0km	H16年度 花見橋 H17年度 高岡町花見(バイパス部)	0.7km 2/4車線供用 1.3km 2/4車線供用(全線供用)	・交通混雑の緩和による宮崎市への通勤、通学のアクセスの向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大型化・防災基準への対応	花見橋上部工事着手 用地取得率99%	宮崎河川国道 宮-3
○目標達成(H16供用区間)			○目標通り花見橋上部工事着手				
○目標達成(H17供用区間)			○目標通り用地取得が進捗(用地取得率99%)				
国道218号 九州横断自動車道 延岡線関連 北方延岡道路	東臼杵郡北方町 ～延岡市	11.0km	H17年度 舞野～延岡JCT H19年度 北方IC～舞野	2.1km 2/4車線供用 6.4km 2/4車線供用	・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クレアパーク延岡」等の産業誘致プロジェクトの支援	高野トンネル概成 用地取得率58%(H19供用区間)	延岡河川国道 宮-4
◇目標遅延達成(H17供用区間)			◇地質変化に伴い対策工法を要したことにより高野トンネル概成が遅延(H16.6末概成)				
△目標未達成(供用目標保持) (H19供用区間)			△計画変更に伴う再協議により目標の用地進捗未達成(用地取得率58%→47%; H19供用区間)				
国道220号 青島～日南改良	宮崎市 ～日南市	23.5km	H17年度 青島～折生迫 H19年度 折生迫～内海	3.1km 2/2車線供用 2.8km 2/2車線供用	・堀切峠付近の事前通行規制区間(4.1km)の解除	山之口高架橋下部工事完成 堀切トンネル工事用道路整備 用地取得完了(H17供用区間) 用地取得率97%(H19供用区間)	宮崎河川国道 宮-5
○目標達成(H17供用区間)			○目標通り山之口高架橋下部工事完成 ○目標通り用地取得完了				
△目標未達成(供用目標保持) (H19供用区間)			○目標通り堀切トンネル工事用道路整備着手 △一部協議未成立により目標の用地進捗未達成(用地取得率97%→95%)				

「ちゃく²プロジェクト2003」達成状況一覧の見方

H16. 7. 16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成15～19年度の供用目標			事業効果	平成15年度の執行目標	担当事務所
路線名及び事業箇所名	事業区間の所在地	事業の全体延長	供用目標年度・供用区間	供用延長	供用形態	事業の効果	平成15年度における事業の供用及び進捗目標	事業の担当事務所
平成15年度の目標の達成状況（総括）			平成15年度の執行目標の達成状況（個別）					
箇所(区間)毎の平成15年度の目標達成状況			平成15年度の執行目標毎の達成状況 ※目標遅延達成箇所を除き、原則として平成15年度末（平成16年3月末）時点での達成状況（用地取得率も平成15年度末時点のもの）					

凡例（「平成15～19年度の供用目標」欄の供用形態）

(※)	H15年度供用のうち、4月1日から8月4日までの供用区間
2/2車線供用	2車線計画の道路について、2車線を施工し供用
2/4車線供用	4車線計画の道路について、2車線を施工し供用（2/6車線供用、4/6車線供用なども同様）
4/4車線供用	4車線計画の道路について、4車線を施工し供用
4車線拡幅	現在の道路を拡幅し、車線を4車線化して供用
2/4→4/4	「2/4車線供用」している道路について、計画どおり4車線道路とするため、2車線を増設
自歩道整備	自転車歩行車道（自転車・歩行者が通行するために設けられる道路の部分）
側道橋	自歩道又は歩道を設置するために車道橋に併設される橋
付加車線	追い越し車線、ゆずり車線など、一部区間において増設された車線
視距改良	見通しを改善するための局所的な拡幅、線形改良など

凡例（平成15年度の目標の達成状況）

◎	目標以上達成：平成15年度の目標以上に事業が進捗または供用
○	目標達成：平成15年度の目標通り、平成15年度内（平成16年3月末）までに達成
◇	目標遅延達成：平成15年度の目標を現時点（平成16年7月上旬）までに達成
△	目標未達成（供用目標保持）：平成15年度の執行目標は達成できないが、平成15～19年度の供用目標は達成可能
×	目標未達成（供用目標変更）：平成15年度の執行目標が未達成により、平成15～19年度の供用目標が達成不可能
☆	他事業関連で供用目標変更：他事業関連との調整等により、平成15～19年度の供用目標が達成不可能

「ちゃく²プロジェクト2003」達成状況一覧（宮崎県）（2／2）

H16.7.16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成１５～１９年度の供用目標		事業効果	平成１５年度の執行目標	担当事務所
平成１５年度の目標の達成状況（総括）			平成１５年度の執行目標の達成状況（個別）				
交通安全事業							
国道１０号 大峽地区自歩道整備	延岡市	1.44km	H１５年度一部供用 H１６年度供用	0.44km 0.44km 自歩道整備、交差点改良	・安全で安心な歩行空間の確保	工事促進 一部供用L=0.44km （既供用済L=0.56km）	延岡河川国道
×供用目標未達成（H15一部供用区間）			×地質調査の結果、基礎工の設計変更が生じたことにより、下部工工事着手が遅れたため目標が達成できず、一部区間のみ供用（平成１６年３月３１日供用：L=0.44km→L=0.26km）				
○目標達成（H16供用区間）			○残る区間（L=0.18km）は、平成１６年度供用区間とあわせて達成可能（L=0.44km→L=0.62km）				
国道１０号 都農地区付加車線整備	児湯郡都農町	1.6km	H１５年度一部供用 H１９年度供用	0.3km 1.16km 付加車線整備、自歩道整備	・安全で安心な歩行空間の確保	工事促進 一部供用L=0.3km （既供用済L=0.14km）	宮崎河川国道
◎目標以上達成（H15一部供用区間）			◎平成１６年３月３１日供用（L=0.3km→L=0.36km）				
◎目標以上達成（H19供用区間）			◎平成１９年度供用区間については、早期に事業計画に対する同意を全ての地元関係者から得られたため、段階的に部分供用が前倒し可能（H16年度一部供用：0.24km, H17年度一部供用：0.30km, H18年度一部供用：0.30km, H19年度供用：0.26km）				
国道１０号 島之内地区自歩道整備	宮崎市	2.86km	H１５年度一部供用 H１８年度供用	0.5km 1.56km 自歩道整備	・安全で安心な歩行空間の確保	工事促進 一部供用L=0.5km （既供用済L=0.8km）	宮崎河川国道
×供用目標未達成（H15一部供用区間）			×他事業との施工調整により目標が達成できず、一部区間を供用（平成１６年３月３１日供用：L=0.5km→L=0.24km）				
◎目標以上達成（H18供用区間）			◎残る区間については、他事業との同時施工による工期短縮の結果、平成１８年度の供用を平成１６年度に前倒し可能（L=1.56km→L=1.82km）				
国道２２０号 中村地区歩道設置	南那珂郡南郷町	1.2km	H１５年度一部供用 H１８年度供用	0.05km 0.8km 自歩道整備	・安全で安心な歩行空間の確保	用地取得促進 工事促進 一部供用L=0.05km （既供用済L=0.35km）	宮崎河川国道
○目標達成（H15一部供用区間）			○平成１６年３月３１日供用				
◎目標以上達成（H18供用区間）			◎平成１８年度供用区間については、地元の同意により早期に用地取得が可能となったため、段階的に部分供用が前倒し可能（H16年度一部供用：0.28km, H17年度一部供用：0.33km, H18年度供用：0.19km）				

「ちゃく²プロジェクト2004」一覧の見方

H16. 7. 16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成16～20年度の供用目標			事業効果	平成16年度の執行目標	担当事務所
路線名及び事業箇所名	事業区間の所在地	事業の全体延長	供用目標年度・供用区間	供用延長	供用形態	事業の効果	平成16年度における事業の供用及び進捗目標	事業の担当事務所

凡例（改築事業の「平成16～20年度の供用目標」欄の供用形態）

(※)	平成16年度供用のうち、4月1日から7月16日までの供用区間
2/2車線供用	2車線計画の道路について、2車線を施工し供用
2/4車線供用	4車線計画の道路について、2車線を施工し供用（3/4車線供用、2/6車線供用、4/6車線供用なども同様）
4/4車線供用	4車線計画の道路について、4車線を施工し供用（6/6車線供用も同様）
4車線拡幅	現在の道路を拡幅し、車線を4車線化して供用
2/4→4/4	「2/4車線供用」している道路について、計画どおり4車線とするため2車線を増設（4/6→6/6も同様）
登坂車線	現在の道路を片側車線のみ拡幅し、低速車の追い越しのため1車線を増設

凡例（交通安全事業の「路線・事業箇所名」欄の内容）

自歩道設置	自転車歩行車道（自転車・歩行者が通行するために設けられる道路の部分）の新設若しくは拡幅
段差解消	既存の自転車歩行車道の段差解消等のバリアフリー化
側道橋設置	自歩道又は歩道を設置するための橋を車道橋に併設して整備
付加車線設置	追い越し車線、ゆずり車線などの車線を増設
視距改良	見通しを改善するための局所的な拡幅、線形改良など
道の駅設置	駐車場、トイレ、情報提供施設の整備

凡例（電線共同溝事業の「平成16～20年度の供用目標」及び「平成16年度の執行目標」欄の内容）

無電柱化事業完了	電柱の撤去を行い、事業の全てが完了すること
本体工事	電線・通信線を収容するための施設を整備する工事
景観工事	本体工事完了後に植樹帯、歩道及び車道を整備する工事

new! : ちゃくプロ2004における新規公表箇所（区間）を示す

「ちゃく²プロジェクト2004」一覧（宮崎県）（1／2）

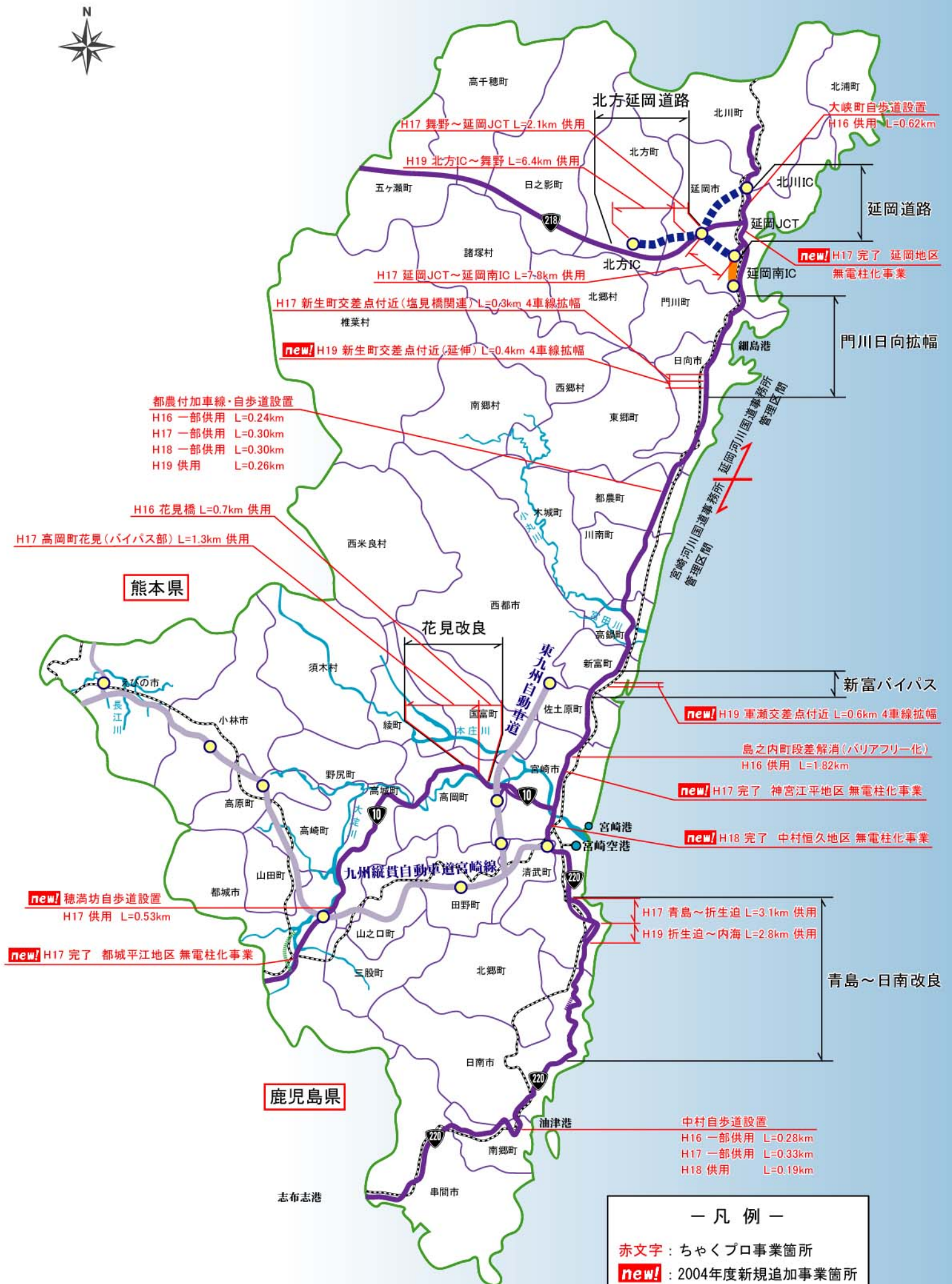
H16. 7. 16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成 1 6 ～ 2 0 年度の供用目標		事業効果	平成 1 6 年度の執行目標	担当事務所
改築事業							
国道 1 0 号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 ～延岡市	20. 6km	H17年度 延岡JCT～延岡南IC	7. 8km 2/4車線供用	・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク形成による宮崎県北地域の活性化支援 ・北方町～細島港間の所要時間を約24分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	五ヶ瀬橋工事完成 小野橋工事完成 寺畑谷第一トンネル工事完成	延岡河川国道 宮-1
国道 1 0 号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町 ～日向市	12. 8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連) new! H19年度 新生町交差点付近 (延伸) (H15年度末拡幅済 L=9. 8km)	0. 3km 4/4車線供用(4車線拡幅) 0. 4km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・主要渋滞ポイント「新生町交差点」 の交通渋滞解消	塩見橋下部工工事完成 塩見橋上部工工事着手 用地取得率90%(H19供用区間)	延岡河川国道 宮-2
new! 国道 1 0 号 新富バイパス	児湯郡新富町 ～宮崎郡佐土原町	4. 8km	H19年度 軍瀬交差点付近 (H15年度末拡幅済 L=1. 7km)	0. 6km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・新富町～佐土原町の交通混雑解消 ・主要渋滞ポイント「軍瀬交差点」の 交通渋滞解消	用地取得率25%	宮崎河川国道 宮-6
国道 1 0 号 花見改良	東諸県郡高岡町	2. 0km	H16年度 花見橋 H17年度 高岡町花見 (バイパス部)	0. 7km 2/4車線供用 1. 3km 2/4車線供用(全線供用)	・交通混雑緩和による宮崎市への通 勤、通学のアクセスの向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大型 化・防災基準への対応 ・時間短縮効果 約50万人時間/年	0. 7km区間2/4車線供用 改良・舗装工事完成(H16供用区 間) 用地取得完了 花見橋上部工工事完成	宮崎河川国道 宮-3
国道 2 1 8 号 九州横断自動車道 延岡線関連 北方延岡道路	東臼杵郡北方町 ～延岡市	11. 0km	H17年度 舞野～延岡JCT H19年度 北方IC～舞野	2. 1km 2/4車線供用 6. 4km 2/4車線供用	・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クレアパーク延岡」 等の産業誘致プロジェクトの支援 ・北方町～延岡市間の所要時間を約14 分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	用地取得完了(H17供用区間) 高野トンネル工事完成 細見川橋下部工工事着手	延岡河川国道 宮-4
国道 2 2 0 号 青島～日南改良	宮崎市 ～日南市	23. 5km	H17年度 青島～折生迫 H19年度 折生迫～内海	3. 1km 2/2車線供用 2. 8km 2/2車線供用	・主要渋滞ポイント「突浪交差点」の 交通渋滞解消 ・堀切峠付近の事前通行規制区間 (4. 1km)の解除 ・道路防災総点検要対策 4 箇所解消	山之口高架橋上部工工事完成 徳次郎跨線橋下部工工事完成 用地取得率98%(H19供用区間) 堀切トンネル工事着手	宮崎河川国道 宮-5
交通安全事業							
国道 1 0 号 自歩道設置	延岡市大峽町	1. 44km	H16年度供用 (H15年度末供用済 L=0. 82km)	0. 62km (事業完了)	・延岡学園高校、尚学館中学校周辺に おける、通学児童を含む自転車・歩行 者の安全で快適な歩行空間の確保	0. 62km区間供用	延岡河川国道
国道 1 0 号 付加車線設置 自歩道設置	児湯郡都農町都農	1. 6km	H16年度 延岡側より供用 H17年度 延岡側より供用 H18年度 延岡側より供用 H19年度供用 (H15年度末供用済 L=0. 5km)	0. 24km 0. 30km 0. 30km 0. 26km (事業完了)	・付加車線の設置による交通円滑化、 周辺環境の改善 ・都農南小学校周辺における、通学児 童を含む自転車・歩行者の安全で快適 な歩行空間の確保	0. 24km区間供用	宮崎河川国道

「ちやく²プロジェクト2004」一覧（宮崎県）（2／2）

H16. 7. 16

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成１６～２０年度の供用目標		事業効果	平成１６年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業							
国道１０号 段差解消	宮崎市島之内町	2.86km	H16年度供用 (H15年度末供用済 L=1.04km) 1.82km（事業完了）		・段差解消・勾配の緩和により、市街地部周辺における、自転車・歩行者の安全で快適な歩行空間の確保	1.82km区間供用	宮崎河川国道
new! 国道１０号 自歩道設置	北諸県郡高城町穂満坊	0.53km	H17年度供用 0.53km（事業完了）		・地域周辺における、自転車・歩行者の安全で快適な歩行空間の確保	用地取得率93% 擁壁工・縁石工工事着手	宮崎河川国道
国道２２０号 自歩道設置	南那珂郡南郷町中村	1.2km	H16年度 日南方面側より供用 0.28km H17年度 日南方面側より供用 0.33km H18年度供用 0.19km（事業完了） (H15年度末供用済 L=0.40km)		・南郷小学校、中学校周辺における、通学児童を含む自転車・歩行者の安全で快適な歩行空間の確保	用地取得率89% 0.28km区間供用	宮崎河川国道
電線共同溝事業							
new! 国道１０号 延岡地区	延岡市浜砂町～延岡市出北町	2.4km (両側)	H17年度 無電柱化事業完了		・延岡地区の無電柱化による景観の向上 ・バリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保	景観工事完了	延岡河川国道
new! 国道１０号 神宮江平地区	宮崎市花ヶ島～宮崎市江平東	2.5km (両側)	H17年度 無電柱化事業完了		・神宮江平地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	本体工事完了	宮崎河川国道
new! 国道１０号 都城平江地区	都城市平江町～都城市中町	1.8km (両側)	H17年度 無電柱化事業完了		・都城平江地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	本体工事完了	宮崎河川国道
new! 国道２２０号 中村恒久地区	宮崎市中村東３丁目～宮崎市恒久	1.1km (両側)	H18年度 無電柱化事業完了		・中村恒久地区のあんしん歩行エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	本体工事完了	宮崎河川国道



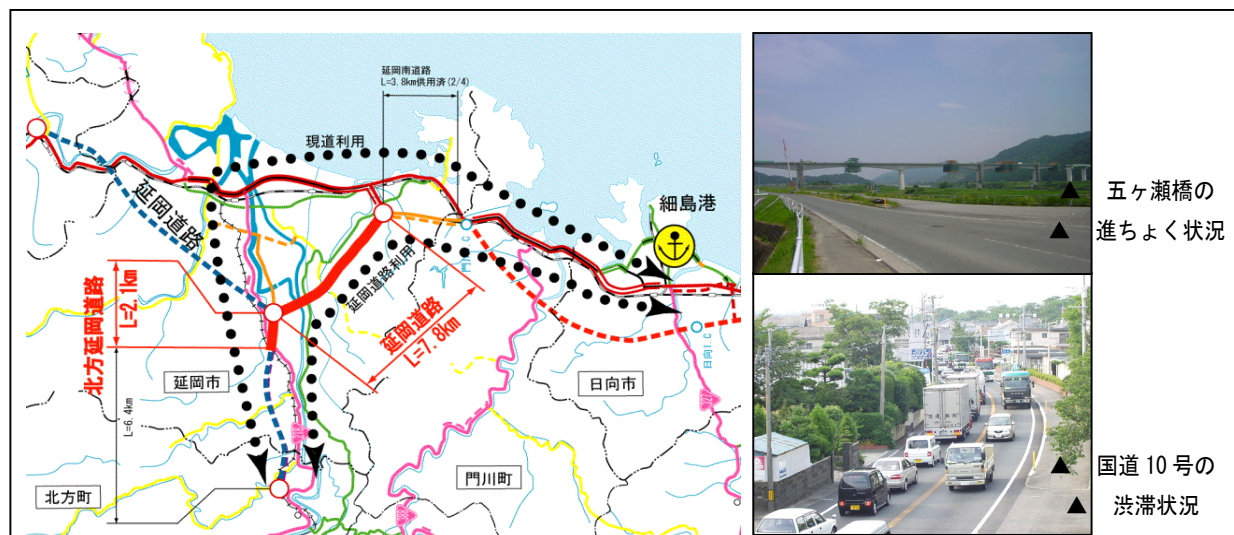
のべおか
一般国道 10 号 延岡道路
のべおか あもり のべおか いがた
(宮崎県延岡市天下町～延岡市伊形町)

○一般国道 10 号延岡道路の延岡 JCT～延岡南 IC 間 (L=7.8km) は、平成 17 年度に供用します。

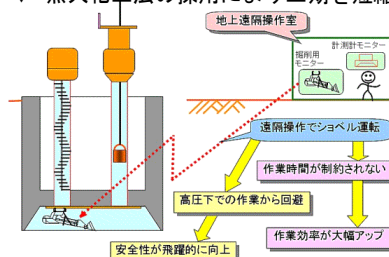
延岡道路が供用することにより、延岡市内の交通の円滑化が図られます。

また、北方町～細島港間で現道利用に比べ、所要時間が約 24 分短縮します。

○五ヶ瀬橋の工法変更等により投資効果の早期発現を図ります。



▼ 無人化工法の採用により工期を短縮



1. コスト縮減の工夫

延岡 JCT から延岡南 IC 間 (L=7.8km) について、五ヶ瀬橋の工法変更等による工期短縮、さらにインターアクセス線（宮崎県）との事業調整等により、投資効果の早期発現を図ります。

2. 執行目標

	平成 16 年度の目標	供用目標
延岡 JCT～延岡南 IC	五ヶ瀬橋工事完成、小野橋工事完成、寺畑谷第一トンネル工事完成	H17 年度

3. 整備効果

●時間短縮（物流効率化の支援）

延岡南道路及び整備中の北方延岡道路と一体となって、所要時間の短縮や定時性が確保され、安全で快適な走行が可能となり、細島港など物流効率化を支援します。

※北方町～細島港への所要時間：約 70 分→約 46 分（約 24 分短縮）

●交通の円滑化（環状機能の確保）

【時間短縮効果 約 36 万人時間/年】

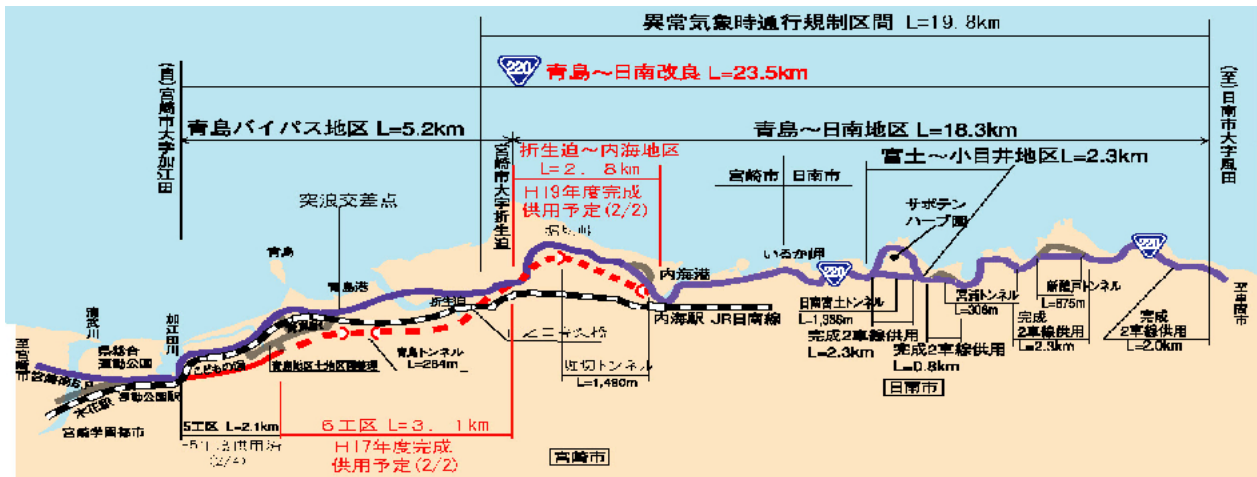
熊本方面から宮崎方面の交通が延岡道路に転換することにより、市街地部の交通が分散され、国道 10 号等の渋滞緩和に寄与します。

●利便性の向上

延岡インターアクセス線と同時期に供用することにより、延岡市街地から宮崎方面への利用交通に対し、利便性・快適性の向上を図ることができます。

国道220号 青島～日南改良 (宮崎県宮崎市～宮崎県日南市)

- 青島バイパス地区の宮崎市大字^{おりゅうざこ}青島～^{うちうみ}折生迫間(L=3.1km)を平成17年度に供用。
- さらに宮崎市大字^{おりゅうざこ}折生迫～^{うちうみ}内海区間を平成19年度供用することにより、異常気象時の事前通行規制区間の4.1kmを解除。
- 宮崎市青島地区にある主要渋滞ポイント^{つきなみ}「突浪交差点」を解消。



1. 執行目標

	平成16年度の執行目標	供用目標
青島バイパス地区	やまのくち 山之口高架橋上部工工事完成 とくじろう 徳次郎跨線橋下部工工事完成	H17年度
宮崎市大字 ^{おりゅうざこ} 折生迫 ^{うちうみ} ～大字内海	ほりきり 堀切トンネル工事着手 用地取得率(98%)	H19年度

2. 整備効果

●通行規制区間の一部解除

宮崎市大字^{おりゅうざこ}折生迫^{うちうみ}～大字内海区間の供用により、通行規制区間の一部(L=4.1Km)が解除され、地域のハンディキャップの解消と道路利用者の利便性が向上します。

〔平成元年度～平成15年度までの通行止め回数:22回〕
182時間の通行止めが解消



●時間短縮効果【約50万人時間/年】

主要渋滞ポイントである突浪交差点の渋滞解消。

●活力ある地域づくりの支援（観光面）

宮崎の主要観光施設が数多く立地。(鵜戸神宮67万人/年、青島22万人/年)観光客の約8割が道路交通(自家用車、バス等)を利用しており、本道路整備により観光面での支援が期待されます。

一般国道10号

延岡市大峽地区

対策時期：平成16年度完成予定

事務所名：延岡河川国道事務所

歩道が狭くて危険！
自転車通学が大変！

- ・通学路に指定されているが、歩道が狭くて学生たちが危険。
- ・自転車で通学する学生たちが多く、快適に通行する歩行空間がない。



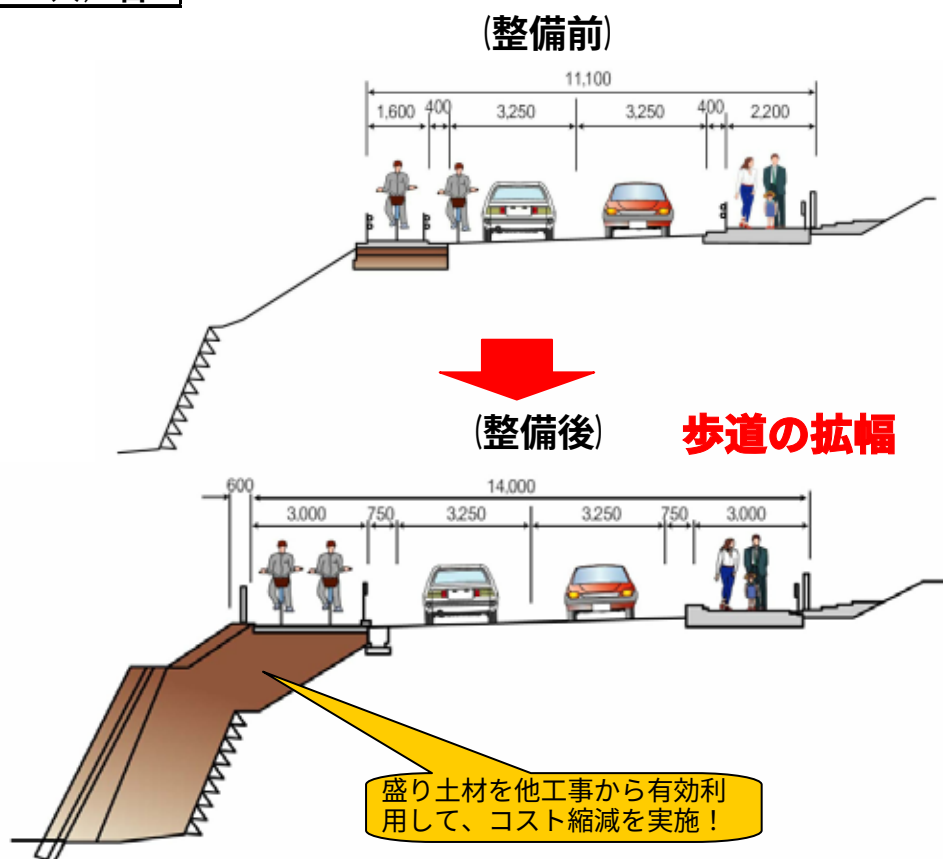
▲自転車による通学状況

H11交通センサス	
自転車交通量	550台/日
歩行者交通量	113人/日

事故件数			
H11	H12	H13	合計
2	6	4	12

平成16年度完成予定！

◎◎
通行者の快適性が向上！
歩行者の安全性が向上！



自歩道設置

市街地幅広

国道10号 穂満坊地区自歩道整備

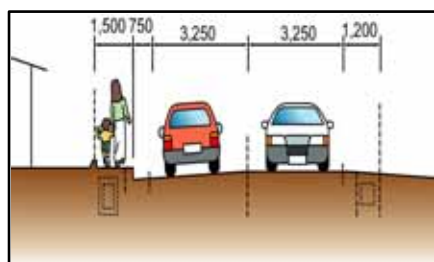
宮崎河川国道事務所

完成予定年度：平成17年度

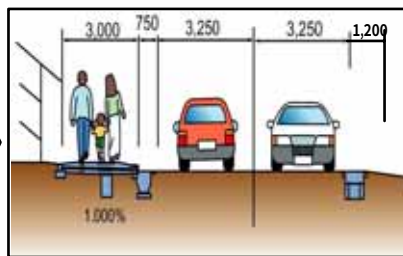
歩道が狭く歩きづらい

高城町穂満坊地区の歩道530mについて自歩道の拡幅及びバリアフリー化を行う。

●整備前



●整備後



●現況写真

起点より



終点より



スムーズな事業を展開！

あらかじめ町や地権者の皆さんからの協力をいただき、スムーズ

効果：歩道の拡幅を行うことにより、歩行者と

自転車が快適に通れる歩行空間を確保

一般国道10号 延岡地区電線共同溝

(宮崎県延岡市浜砂町～同市出北町)

H17完成予定
L=2.4km



▼整備前の状況



◎コスト縮減の工夫

埋設管路材の見直しにより、材料費の建設コスト縮減(約10%の縮減)を図りました。

◎執行目標

	平成16年度の執行目標	完成目標
延岡地区	景観整備工事完了 (L=2.4km)	平成17年度

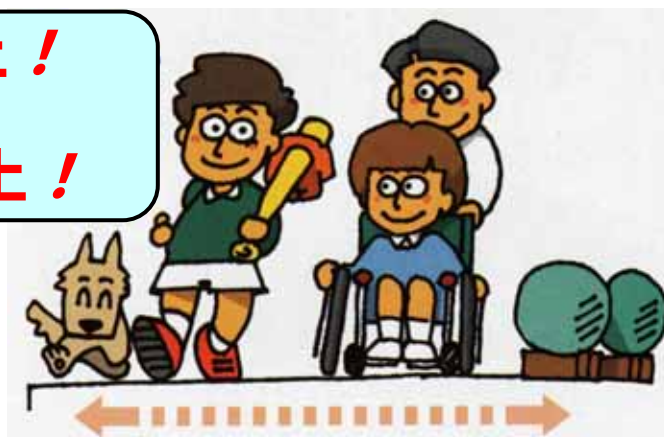
◎整備効果

平成17年度に延岡市街地のL=2.4km間(両側)が完成予定



無電柱化【56本 → 0本】
バリアフリー化

◎延岡地区の都市景観が向上！
◎歩行者の安全性・
快適性が向上！



一般国道10号 都城平江地区電線共同溝

(宮崎県都城市平江町～同市中町)

- 電線共同溝の整備と併せ都城平江地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による、快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上を図る。



●施工前



●完了予想

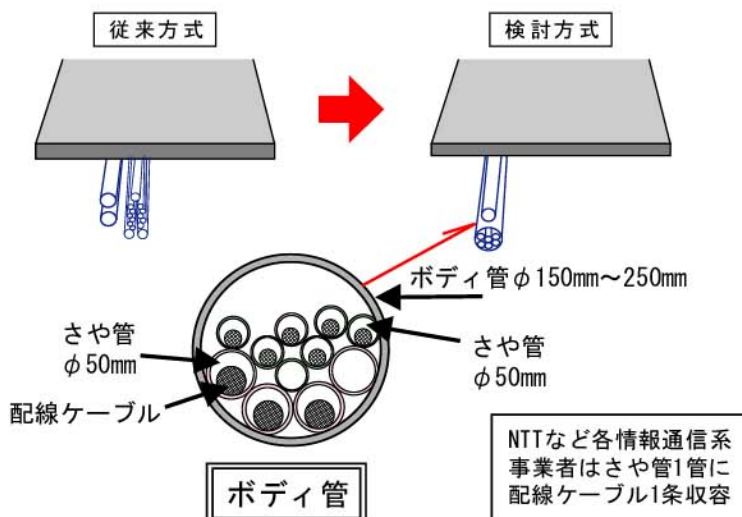


■執行目標

	平成16年度の執行目標	完了目標
都城平江地区	本体工事完了	平成17年度

■コスト縮減の工夫

ボディ管の使用で堀削幅、管路材料管路布設費の削減（約25%）



整備効果

●沿道環境の改善

電線共同溝整備と併せ、都城平江地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保を図り沿道企業（商店）活性化を図る。

●防災機能の向上

無電柱化を図ることで防災空間を確保し、地震・火災等都市災害に対する防災機能を向上する。

●ニューメディアへの対応

情報通信基盤ネットワークを地中化することで、信頼性の向上を図る。

一般国道10号 延岡道路
一般国道218号 北方延岡道路



一般国道10号 門川日向拡幅



九州の5年で見える道づくり

「ちゃく²プロジェクト 2004」

概略位置図および供用箇所図（延岡河川国道事務所管内）





一般国道10号 新富バイパス



一般国道10号 花見改良



[illegible]